

平成 26 年度 第 4 回 日本 NGO 連携無償資金協力  
「カンボジアの農村地域における地域学習センター普及事業」  
(第 2 年次)

贈与契約署名式典

隈丸 優次大使 スピーチ

2014 年 12 月 24 日 (水) 於：日本国大使館多目的ホール

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会  
カンボジア事務所 所長 玉利 清隆 様  
バンテアイミアンチェイ州教育局 チョウイ・チャンナ局長  
ご列席の皆様

本日、日本 NGO 連携無償資金協力案件である、シャンティ国際ボランティア会の「カンボジアの農村地域における地域学習センター普及事業」第 2 年次の贈与契約署名式典を開催することができ大変喜ばしく思います。

シャンティ国際ボランティア会は、過去 30 年以上にわたりカンボジアで様々な支援活動を展開されてきておられ、日本政府といたしましても、これまで緊密に連携協力させて頂いています。シャンティ国際ボランティア会は教育及び人材育成分野の支援を中心に活動されていると承知しておりますが、今回のプロジェクトも地方の識字率向上に大きく貢献するものと期待しております。

2013 年のカンボジア人口センサスによると、15 歳以上人口の識字率は、都市部が約 90% であるのに対し、郡部は 76.5% に留まり、今回プロジェクトを行うバンテアイミアンチェイ州においては、76% と郡部平均程度に留まっています。特に、農村地域における女性の識字率の低さが目立ち、都市部と郡部の識字率格差が、生活レベルの格差に反映されているとも言えます。

カンボジア教育・青少年・スポーツ省は、教育戦略計画のノン・フォーマル教育拡大プログラムにおいて、青少年及び成人に対する識字教育の充実を目標に掲げ、地域学習センターでの機能的な識字教育のための環境整備を目指しており、現在全国に371ヶ所存在する地域学習センターの数を471ヶ所へ100ヶ所増設するという目標もあります。本事業の実施は、これらの目標達成を後押しするものであります。

本事業の1年次の実施により、コンポントム州ニーペック集合村及びシェムリアップ州ロンコー集合村においてそれぞれ地域学習センターが建設されました。本事業の2年次の実施により、バンテアイミアンチェイ州コークバラン集合村及びオープラサット集合村の村民およそ22,500人を対象に識字教室を通じた読み書き・計算の基礎能力及び生活の質の向上のための知識の習得に加え、更には事業の認知度向上のための広報活動も行うと伺っております。

最後になりますが、日本NGO連携無償資金協力は日本のNGOが実施する草の根レベルに直接裨益する経済・社会開発事業に対して供与されるものです。本日署名した事業が対象地の人々に直接裨益し、また、行政関係者によるサポートの下、建設される地域学習センターが住民の方々に末永く大切にされ、十分活用されることを希望します。

ありがとうございました。